

仙台市若林障害者福祉センター 広報誌

若林レインボーインフォメーション

音声コードは視覚障害のある方への情報提供ツールです。

NO. 35

編集・発行：仙台市若林障害者福祉センター

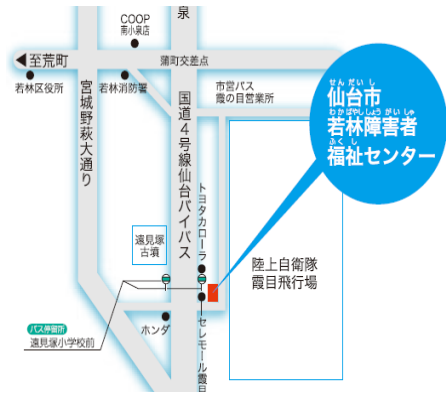
若林レインボーインフォメーションとは・・・

当センターに入居している4法人（仙台市障害者福祉協会、つどいの家、共生福祉会、自閉症ピアリンクセンターここねっと）が協働して発行している広報誌です。この広報誌が地域の皆様と、当センターのかけ橋になって欲しい、そんな思いを込めて、センターの「今」をタイムリーにお伝えしていきたいと思ひます！

1 管理運営事業 社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会 福祉避難所のご紹介

福祉避難所は、避難所の1つですが、あまり知られていないので、ご紹介いたします。

○福祉避難所について
仙台市では、災害発生時に指定避難所での生活が困難な高齢者、障害者等の災害時要援護者を受け入れるため、市内のいくつかの福祉施設を「福祉避難所」として指定しており、仙台市若林障害者福祉センターは、その1つになります。尚、当センターの住所は若林区遠見塚東8-1で、右図の場所になります。



○福祉避難所の開設訓練、及び見学会について
6月28日(金)福祉避難所開設訓練として、水害により避難準備・高齢者等避難開始が発令されたことを想定し、職員が夜間に参集(模擬)して福祉避難所を設営し、避難者を受け入れる訓練を実施し、翌日の6月29日(土)遠見塚小学校校区防災訓練に参加して、福祉避難所の周知、及び見学会を実施しました。



このように、当センターでは、随時、福祉避難所について訓練、及び周知を図り、災害発生時に備えております。

- もくじ
1. 福祉避難所のご紹介
2. 集団コミュニケーションプログラム
3. ☆こんな所へ出掛けてきました☆
4. 喫茶・軽食 せんしょう庵
5. ピアサポートを通じて感じたこと
6. センター祭り開催しました

2	じりつくねれん きのうくねれん じぎょう 自立訓練 (機能訓練) 事業 しゅうだん 集団コミュニケーションプログラム	しゃかいふくしほうじん 社会福祉法人 せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい 仙台市障害者福祉協会
---	---	---

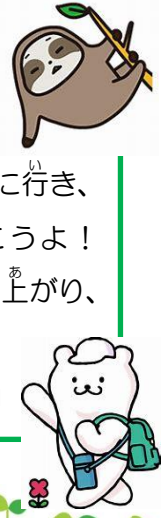
自立訓練 (機能訓練) 事業 (以下、自立訓練) では、月2回土曜日の午後に【集団コミュニケーションプログラム】を行っております。この訓練は、利用者様同士で考えて、自分の気持ちを伝える事を意識した訓練であり、とくに言語障害や高次脳機能障害のある利用者様には好評をいただいております。今回は、その訓練の様子を紹介いたします☆

集団コミュニケーションプログラムのテーマ「動物園の動物と野生の動物はどちらが幸せか？」

利用者様、それぞれが、自分の気持ちを伝え合いました。



動物園で動物を見ないとわかりません！
実際に動物園に行き、確認しに行こうよ！
と、話は盛り上がり、動物園に行く計画を立てて、後日、皆で動物園へ行きました♪



その後・・・

集団コミュニケーション訓練の様子



同じ体験をした事で、会話は盛り上がりました♪

言葉に障害のある方は、カード等を使って相手に自分の想いを伝えます。



同じ体験をして、気持ちを伝え合う事は、言語障害や高次脳機能障害の方にとって、実用的な会話訓練になりました。

- ★自立訓練 (機能訓練) 事業は仙台市内にお住まいで、65歳未満の身体に障害があり、身体障害者手帳をお持ちの方に対して、地域でその人らしい生活がおくれるように、様々な訓練プログラムを提供しています。(最長利用期間：18ヶ月)
- ★本事業終了後も、6ヶ月を目安に必要なフォローアップを行っています。

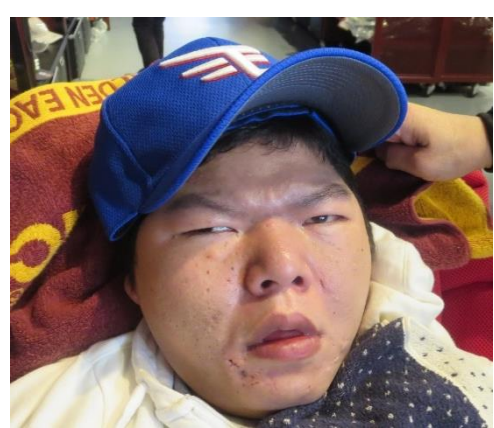
<h1>3</h1>	<small>せいかつかいごじぎょう・せいかつくんれんじぎょう</small> 生活介護事業・生活訓練事業	<small>しゃかいふくしほうじん</small> 社会福祉法人
	<small>ところ で か</small> ☆こんな所へ出掛けてきました☆	<small>いえ</small> つどいの家

みなさんは外出は好きですか？おいしいものを食べに行ったり、楽しいイベントに出掛けていったり、とてもワクワクしますよね。若林障害者福祉センターでは、日中活動の中で様々な場所へ外出しています。外出したいところを利用者さんと一緒に相談し、そして実際に外出して食事やお買い物をしています。利用者さんが外出を通じて、社会経験を増やしていきながら、いきいきと自立した地域生活ができるよう、私たちも一緒に活動しています。

今日は、私たちがどんなところへ外出しているのか、みなさんにご紹介します！



ケーキ屋さんへ来ました。どのケーキもおいしそう♪



楽天ショップで買った！カッコいい帽子があった！



たくさん野菜が売ってるね！



どれを借りようかな？



ふれあい製品フェアはお店がたくさん！



バスの体験乗車に行ってきました！

4

就労継続支援（B型）事業

喫茶・軽食 せんしょう庵

社会福祉法人

仙台市障害者福祉協会

今年も大盛況でした！！

7月21日（日）に当センターで行われたお祭り

「レインボーフェスタ in 若林2019」に参加しました。

お祭り限定メニューのカレーライスやから揚げの他、

今回はワッフルの販売をいたしました。

どのメニューも大好評につき、おかげ様ですべて

完売する事が出来ました！



花壇にお花を植えました！！

テラス前の花壇に色とりどりのお花を植えました。

利用者様と種まきをし、午前と午後の2回の水やりや

雑草取りの作業もして頂いております。

きれいな花を眺めながら、喫茶でお食事なんていかがでしょうか。

せんしょう庵では、就労を希望されている方の見学を随時受け付けていますので、お気軽にご相談下さい。



えいぎょうじかん
営業時間

10:00~16:00（ラストオーダー15:30）

ていきゅうび
定休日

げつようび しゅくじつ よくじつ
月曜日、祝日の翌日

ねんまつねんし がつ にち がつ にち
年末年始（12月28日~1月4日）

※イベント等により貸切を行う場合があります。

5

自閉症児者^{じへいしょうじしや}地域生活支援事業^{ちいきせいかつしえんじぎょう} 仙台市自閉症相談センター^{せんだいしじへいしょうそうだん}

ピアサポート^{つうかん}を通じて感じたこと

NPO法人^{ほうじん}
自閉症ピアリンクセンター^{じへいしょう}
ここねっと

※この記事は、発達障害当事者の方が、ご自身の経験や想いを振り返り、作成したものです。

ある日、相談員の方から当事者との面談にピアサポートとして同席してほしいと依頼された。発達障害者同士で会話し、話しやすい雰囲気にするアイスブレイクの役割を担ってもらいたいとのこと。面談当日、予め相談員の方と打ち合わせを重ねていたため思ったほど戸惑わなかったが、実際にお会いするとなるとやはり緊張した。場が保たれるよう丁寧に自然な会話を心掛けた。幸いにも話が弾み、救われた気がした。あっという間の30分だった。面談後の振り返りで相談員の方から好印象だったと聞かされた。十分な言葉だった。当事者は対人関係でつまづくことが多く、コミュニケーション面での不安を抱える傾向にある。そのため、この言葉はなおのこと嬉しく、人との交流に肯定感を持ってそうな気がした。ピアサポートとは支える、支えられるの関係に留まらない支援活動だと実感できた一日だった。

6

センター祭り開催しました！

インフォメーション



毎年開催している、仙台市若林障害者福祉センターのお祭りは、お陰さまで今回で7回目を迎えることができました。あいにくの雨にもかかわらず、多くの方々にご来場いただきました。

今年のレインボーフェスタの様子を一部ご紹介いたします



開会宣言



手作りの看板で歓迎



華麗なマジシャン登場



毎年^{まいとし}開催^{かいさい}している、仙台市^{せんだい}若林^{わかばやし}障害者^{しょうがいしゃ}福祉^{ふくし}センターのお祭りは、お陰^{かげ}さまで今回^{こんかい}で7回目を迎えることができました。あいにくの雨にもかかわらず、多く^{おお}の方^{かた}々にご来場^{らいじょう}いただきました。

今年^{ことし}のレインボーフェスタの様子^{ようす}を一部^{いちぶ}ご紹介^{しょうかい}いたします



♪ロビーイベントの様子^{ようす}♪

◆遊びの広場の様子^{ようす}◆

♪福祉啓発(スポーツ、創作)の様子^{ようす}♪

ふるじろじどうかんしゅわ
古城児童館手話ソングクラブ
の皆さんによる合唱です



今年^{ことし}は大きな陸亀^{りくがめ}さんにも
来ていただきました

わかリンピック出場選手^{しゅつじょうせんしゅ}
による美技^{びぎ}でした



Ismail^{みな}の皆さんによる
コーラスです♪

たくさんワンちゃんと
触れ^ふれました



皆^{みんな}でバスボム作り体験
しました!

レインボーフェスタ in 若林^{わかばやし}2019 にご協力^{きょうりょく}いただいた皆様^{みなさま}、
そしてご来場^{らいじょう}いただいた皆様^{みなさま}ありがとうございました!

お問い合わせ先 仙台市若林障害者福祉センター

〒984-0824 仙台市若林区遠見塚東8番1号

TEL : 022-294-0450 FAX : 022-285-2430

Eメール : office-wa@shinsyou-sendai.or.jp